

ドナー適格性判定基準（BMH／PBSCH）（2023/12/15）新旧対照表

【循環器疾患】 P 9

	現行	BMH	PBSCH	変更	BMH	PBSCH
心電図所見	以下、要検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 洞性不整脈 ・ 房室ブロック <A-V ブロック> (I度) ・ 不完全右脚ブロック ・ 完全右脚ブロック (他に所見のない場合) ・ 心室性期外収縮 (散発性・単発性 <30 個 / 時) ・ 上室性期外収縮 ・ 二相性 P (他に所見のない場合) ・ 右軸偏位 (他に所見のない場合) ・ 左軸偏位 (他に所見のない場合) ・ V1におけるRSR'型 	B	B	以下、要検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 洞性不整脈 ・ 房室ブロック <A-V ブロック> (I度) ・ 不完全右脚ブロック ・ 完全右脚ブロック (他に所見のない場合) ・ <u>左脚前枝ブロック (他に所見のない場合)</u> ・ 心室性期外収縮 (散発性・単発性 <30 個 / 時) ・ 上室性期外収縮 ・ 二相性 P (他に所見のない場合) ・ 右軸偏位 (他に所見のない場合) ・ 左軸偏位 (他に所見のない場合) ・ V1におけるRSR'型 	B	B

【代謝・栄養疾患】 P 15

	現行	BMH	PBSCH	変更	BMH	PBSCH
脂質異常症	<確認検査時> HDL-C 40mg/dl 未満 かつ non-HDL-C 190 mg/dl 以上は不適格 ※non-HDL-C = T-Cho - HDL-C ※確認検査時、総コレステロール及びHDL-C検査を実施します。	B	C	<確認検査時> HDL-C 40mg/dl 未満 かつ non-HDL-C 190 mg/dl 以上は不適格 <u>non-HDL-C のみ 190mg/dl 以上は、 残検体で LDL-C を検査し、LDL-C 180mg/dl 以上は不適格</u> ※non-HDL-C = T-Cho - HDL-C ※確認検査時、総コレステロール及びHDL-C検査を実施します。	B	C

【血液・造血器疾患】 P 2 2

	現行	BMH	PBSCH	変更	BMH	PBSCH
寒冷凝集	【新規】			<確認検査時> 寒冷凝集が疑われる場合、 3週間以降で寒冷凝集反応を追加検査し、陽性 の場合は不可	C	C

【神経・筋疾患】 P 3 0

	現行	BMH	PBSCH	変更	BMH	PBSCH
頭部外傷	【移動】【その他】 P 6 0 頭部外傷は、後遺症がなく、抗けいれん薬等を 服用していなければ可	A	A	後遺症がなく、抗けいれん薬等を服用していな ければ可	A	A

【リウマチ性疾患、アレルギー性疾患】 P 4 5

	現行	BMH	PBSCH	変更	BMH	PBSCH
アレルギー	花粉症の治療で1年以内の気管支拡張剤・吸入 薬の使用、ステロイド剤の服用は不可(注射含 む)	C	C	花粉症の治療で1年以内に、一時的に使用した 場合を除き、 <u>継続的に気管支拡張剤・吸入薬を 使用、ステロイド剤を服用している場合は不 可。ステロイド注射は一時的でも1年以内に使 用した場合は不可。</u>	C	C

【整形外科疾患】 P 5 4

	現行	BMH	PBSCH	変更	BMH	PBSCH
その他	以下、症状のあるものは不可 ■上肢部疾患(上腕、肘、前腕、手指) ・上腕骨外側上顆炎	C	C	以下、症状のあるものは不可 ■上肢部疾患(上腕、肘、前腕、手指) ・上腕骨外側上顆炎 <u>(テニス肘)</u>	C	C

【眼科疾患】 P 6 5

	現行	BMH	PBSCH	変更	BMH	PBSCH
色覚異常	以下、可 ・色覚異常	A	A	以下、可 ・ <u>先天性色覚異常</u>	A	A